

■ ニュースフラッシュ主要見出し(2004年4月～5月)

「ニュースフラッシュ」は JOGMEC 金属資源情報センターが毎週水曜日に発行しているニュースレターです。記事はインターネット上(http://www.jogmec.go.jp/mric_web/)でご覧いただけるほか、ファックスによる配信も行っておりますので、金属資源情報センターまでお問い合わせください(見出し末のカッコ内は発行号です)。

鉱業一般

- 2003年のコバルト生産量は8.6%増(No.16)

企業動向

- Rio Tinto 社、Freeport McMoRan Copper & Gold(FCX)社株を全て売却(No.11)
- Norilsk Nickel 社がGold Fields 社(南ア)の権益 20%を取得(No.11)
- Freeport-McMoRan 社、Grasberg 崩壊事故で2004年第1四半期は赤字に(No.15)

環境

- 世界銀行、「鉱業の見直し」への対応決定を延期(No.15)

アジア

- タイ銅製錬生産開始へ(No.11)
- 江西銅業集団公司、中国3番目の規模の銅鉱床開発に着工(No.14)
- フィリピン・鉱山開発地を経済特区に(No.15)
- 中国産銅7社、銅精鉱輸入量の削減を決定(No.18)
- インドネシア・大統領令で鉱業13社の保護林操業許可の方向へ(No.18)

ヨーロッパ

- Norilsk Nickel 社、コラ半島で350t規模のPGM鉱床を発見(No.14)
- 2003年のロシアの白金輸出量は7%増(No.18)

アフリカ

- 南アの新鉱業法、施行さる(No.17)
- 南ア・金、白金族金属2003年売上はともに減少(No.18)

北米

- Voisey's Bay 2005年後半には生産準備が完了(No.15)
- アラスカPogo金鉱山、生産3か月遅(No.18)

中南米

- チリ Escondida 銅山、低品位硫化鉱のバクテリアリーチングに870百万USドルの投資を発表(No.13)
- チリ・鉱業ロイヤルティに関する政府案を発表(No.15)
- チリ・ロイヤルティ徴収は2007年以降か(No.15)
- チリ・Collahuasi 銅山、2004年は記録的な生産量になる(No.15)
- チリ銅委員会、2004年の平均銅価予測を126～130¢/lbに上方修正(No.16)
- チリ Ventanas 製精錬所の譲渡法案、下院を通過した(No.16)
- チリ・CODELCO、Potrerillos 製錬所の能力拡張を完了(No.18)
- チリ政府、鉱業ロイヤルティの法案提出を延期(No.18)

オセアニア

- Xstrata 社、Windimurra バナジウム鉱山製
錬所を閉鎖(No.17)